

従業員データ グローバル		(年度)		
	単位	2023	2024	2025
連結従業員数 ^{*1}	人	133,580 (16,549)	132,790 (16,031)	120,079 (14,840)
	日本	60,468 (15,248)	60,902 (15,065)	58,723 (13,987)
	北米	40,262 (310)	40,242 (234)	37,036 (176)
	欧州	9,999 (693)	9,771 (478)	8,948 (436)
	アジア	16,958 (48)	16,210 (40)	9,890 (30)
	その他海外地域	5,893 (250)	5,665 (214)	5,482 (211)
	人	6,969	2,558	1,608
新規採用人数 ^{*2}	人	1,765	1,471	1,043
	日本 ^{*3}	3,989	564	312
	北米	550	145	51
	欧州	360	249	48
	アジア	415	129	154
	その他海外地域	4.0	3.7	6.2
離職率 ^{*2}		2.9	2.8	6.3
	日本	3.4	3.1	5.8
	北米	4.5	4.3	4.9
	欧州	10.2	8.0	8.0
	アジア	8.0	6.5	10.8
	その他海外地域	15.9	16.2	16.8
女性管理職比率	%	15.9	16.2	16.8
従業員意識調査 ^{*4} (エンゲージメント)	スコア	71	69	66
	回答率	91	89	86
重度災害件数 (GUR) ^{*5}		22	31	44
労働災害度数率 (FR1)		0.85	0.92	0.76

日産自動車株式会社		(年度)		
	単位	2023	2024	2025
従業員数	人	24,034	24,413	23,174
	男性	20,510	20,839	19,837
	女性	3,524	3,574	3,337
平均年齢	歳	41.2	41.0	40.9
	男性	41.3	41.0	41.0
	女性	40.7	40.8	40.7
勤続年数	年	15.0	14.7	14.9
	男性	15.6	15.2	15.4
	女性	11.2	11.3	11.4
新規採用人数	人	1,765	1,819	1,082
	男性	1,465	1,553	894
	女性	300	266	172
離職率 ^{*6}	%	6.2	5.0	9.1
	自己都合	2.4	2.8	7.1
障がい者雇用率	%	2.5	2.6	2.7
組合員総数 ^{*7}	人	26,531	26,701	25,783
平均年間給与 ^{*8}	円	8,771,496	8,956,336	8,571,467
	対前年比	%	-	-
男女の賃金の差異 ^{*9}	%	82.5	83.8	83.1
	正規	79.0	81.0	79.2
	非正規	81.6	81.0	84.7

		(年度)		
	単位	2023	2024	2025
人事評価を受けた従業員の割合	%	100	100	100
年休取得日数	日	19.0	18.8	19.1
年休取得率	%	97	94	97
平均残業時間	時間/月	25.4	23.3	16.8
育児休職取得者数	人	412	696	889
	男性	302	515	579
	女性	110	181	310
男性の育児休職取得率 ^{*10}	%	51.4	65.5	75.5
育児休職復職率	%	96.9	97.7	97.7
	男性	95.5	96.9	94.3
	女性	99.3	100	96.5
介護休業取得者数	人	25	19	20
	男性	20	13	12
	女性	5	6	8
管理職：女性人数	人	346	374	340
	女性比率	%	10.7	11.5
うち部長職以上：女性人数	人	99	114	101
	女性比率	%	9.0	10.2
間接従業員に占める外国人の割合	%	6.4	6.8	6.3
管理職に占める外国人の割合	%	6.2	6.3	6.1

^{*1} () 内は臨時雇用者数で外数。
^{*2} 間接従業員のみ。
^{*3} 日産自動車株式会社と日産自動車九州株式会社の合計。
^{*4} 100点満点で、従業員意識調査に参加した国内外88社の平均スコア。
^{*5} 構内（日産自動車株式会社、日産自動車九州株式会社および海外生産拠点）のすべての作業者（構内パートナー企業などの他社従業員、外来者を含む、雇用形態や所属は問わず）
^{*6} 離職率合計には、定年退職者を含む。
^{*7} 組合員総数には、一般従業員、シニアパートナー／シニア社員（定年退職後の再雇用者）を含む。日産自動車九州（株）を含む。
^{*8} 平均年間給与は賞与および基準外賃金を含む。
^{*9} 男女の賃金の差異は、給与・手当・賞与を含めた総支給額を対象者の人数で除し平均を算出のうえ、男性の平均賃金を100としたときの女性の平均賃金の割合を示している。管理職比率など男女間に構成の違いがあることで1名当たり賃金に差が出ているが、賃金制度・体系において性別による処遇差は一切ない。
^{*10} 男性の育児休職取得率＝対象年度に育児休職を1日以上取得した男性従業員数÷対象年度に配偶者が出産した男性従業員数

従業員データ（続き）		（年度）			
		単位	2023	2024	2025
研修実績	年間延べ受講人数	人	514,187	549,382	434,634
	総受講時間	時間	358,597	405,861	378,849
	従業員1人当たりの平均受講時間	時間	14.9	16.8	16.4
	受講満足度（最高点：5.0）	点数	4.2以上	4.2以上	4.2以上
	従業員1人当たりの投資	円	76,000	63,000	54,000
健康に関する指標	ワーク・エンゲージメント ^{*1}		49.7	49.5	49.7
	プレゼンティーズム ^{*2}	素点平均	8.7	8.7	8.6
		損失割合平均	%	23.2	23.4
	アブセンティーズム ^{*3}	フィジカル休業者率	千人率	7.0	6.0
		メンタル休業者率	千人率	10.2	9.9

労働組合の状況

日産自動車株式会社の従業員は日産自動車労働組合に加入し、同組合は全日産・一般業種労働組合連合会を上部団体とし、全日本自動車産業労働組合総連合会を通じ、日本労働組合総連合会に加盟しています。労使関係は安定しており、2026年3月末現在の組合員総数は日産自動車九州を含め25,783名です。なお、日本国内のグループ各社においては大半の企業で会社別労働組合が存在し、全日産・一般業種労働組合連合会を上部団体としています。

*1 仕事に関連するポジティブで充実した心理状態のことで、以下の3つが揃った状態とされている。「仕事から活力を得ていきいきとしている」（活力）「仕事に誇りとやりがいを感じている」（熱意）「仕事に熱心に取り組んでいる」（没頭）
コロナ禍前の2019年度を基点偏差値50とし、数値が低い方が良い。

*2 従業員が職場に出勤はしているものの、何らかの健康問題によって、業務の能率が落ちている状態。SPQ東大1項目版。

*3 心身の不調により、業務自体が行えず、30日以上仕事を休業／欠勤している状態。

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン

これまでの主な外部評価

地域	受賞・認定企業	年	タイトル	主体団体
日本	日産自動車株式会社	2025	「PRIDE指標」9年連続ゴールド受賞	work with Pride
		2022	LinkedIn Talent Awards 2022 Diversity Champion部門ファイナリスト	LinkedIn
		2017	「えるぼし」第3段階目に認定	厚生労働省神奈川労働局
		2017	「なでしこ銘柄」に5年連続で選定	経済産業省と東京証券取引所グループ共同
		2015	「プラチナくるみん」を取得	厚生労働省神奈川労働局
		2015	「女性が輝く先進企業表彰 内閣府特命担当大臣賞」受賞	内閣府男女共同参画局
米州	北米日産会社	2024	All-Time Top Corporation	Women’s Business Enterprises National Council (WBENC)（米国）
		2024	All Stars Business Partner	Metropolitan Nashville Public Schools – Academies of Nashville
	カナダ日産自動車会社	2024	Canada's Most Admired Corporate Cultures™	Waterstone Human Capital
	メキシコ日産自動車	2025	Best Places to Work LGBTQ+ Mexico	Human Rights Campaign Equidad MX
	エヌアールファイナンスメキシコ		（エヌアールファイナンスメキシコ6年連続、メキシコ日産自動車5年連続）	
	南米の日産全体 （アルゼンチン、チリ、ブラジル、ペルー）	2025	Best place to Work LGBTQIAP+ for Nissan Argentina, Chile and Brazil	Human Rights Campaign
AMIEO アフリカ/中東/インド/欧州/オセアニア	英国日産自動車会社（NMGB） 豪州日産自動車会社/ 日産ニュージーランド社	2024	Outstanding Corporate Social Responsibility Award	Metro
		2025	Pride365認証（5年連続）	InterPride（英国）
ASEAN	フィリピン日産社	2024	Great Place to Work	Great Place to Work
		2024	Best Employer Brand 2024	Employer Brand Institute of India
CHINA	日産（中国）投資有限公司（NCIC）	2025	Outstanding ESG Governance Case of the Year	Beijing China Automobile Culture Foundation, “Harmony in Diversity: 2025 China Automotive Globalization and Sustainable Development Forum”

主な外部安全評価結果（2025年度評価分）

地域	外部評価	レーティング	車種	割合 ^{*1}
米国	NCAP ^{*2}	総合5★ (2025モデルイヤー)	「日産リーフ」「日産リーフプラス」「ムラーノ」「アルティマ」「セントラ」「ヴァーサ」「ローグ」「日産アリア」「パスファインダー」インフィニティ「QX50」「QX60」	11/14
		総合4★ (2025モデルイヤー)	「フロンティア（クルーキャブ）」「キックス」「キックスプレイ」	3/14
	IIHS ^{*3}	2026 Top Safety Pick+	「パスファインダー」「ムラーノ」「セントラ」インフィニティ「QX60」	4/9
		2026 Top Safety Pick	「アルマーダ」インフィニティ「QX80」	2/9
欧州	Euro NCAP	4★	「キャシュカイ」	1/1
オーストラリア	ANCAP	5★	「ナバラ」	1/1
台湾	TNCAP	5★	「セントラ」	1/1
ASEAN	ASEAN NCAP	4★	「アルメーラ」	1/1
アフリカ, インド	Global NCAP	Adult 5★, Child 3★	「マグナイト」	1/1

*1 レーティング獲得車種数/評価を受けた車種数

*2 NCAP：New Car Assessment Program の略。米国運輸省道路交通安全局（NHTSA：National Highway Traffic Safety Administration）の新車アセスメントプログラム。

*3 IIHS：Insurance Institute for Highway Safety の略。米国道路安全保険協会。

2025年度リコール実績

国・地域	件数（件）	台数（千台）
日本	4	44
北米	15	1,702
欧州	8	396
その他	11	250
グローバル	30 ^{*1}	2,392

*1 リコール措置案件ごとに1件とカウントした件数のため、各国・各地域のリコール件数合計≠グローバル件数となります。各国当局からの安全関連の調査依頼に対しては100％対応しています。

地域社会への貢献の実績

2025年度の社会貢献活動の実績

グローバル社会貢献活動従業員参加人数：延べ約6万4千人

グローバル社会貢献活動受益者数：延べ110万人以上

グローバル社会貢献支出額：約15.1億円

社会貢献支出には以下の費用を含む

- ・社会貢献活動費は社会貢献活動を実施するために支出した経費（労務費は除く）
- ・寄付は社会貢献を目的とした現金寄付および非営利組織の年会費などの支出
- ・現物寄付は金額に換算
- ・スポンサーシップ その他は社会貢献を目的とした各種イベントなどのスポンサーシップ費

2025年度 グローバル社会貢献支出額（内訳）

	金額（百万円）	比率（％）
社会貢献活動費	479	31.7
寄付	724	47.9
現物寄付（金額換算値）	99	6.5
スポンサーシップその他	211	13.9
合計	1,512	100